

## 着任の御挨拶

4月1日付けで山梨労働局長として着任いたしました三浦でございます。

芦澤会長をはじめ一般社団法人山梨県労働基準協会連合会、各地区労働基準協会並びに会員企業の皆様には、日頃より労働行政の推進に御理解、御協力いただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

前職では、厚生労働省労働基準局の労働保険徴収業務室長として、事業主の皆様からお納めいただいております労働保険料、その徴収業務を統括管理する仕事をしておりました。

山梨の勤務は初めてとなりますが、4月早々には、長い歴史と伝統を誇る信玄公祭りが開催されるとのことで、着任を心待ちにしておりました。

祭りの数日間は、威勢良く乱舞する法被姿の若者や女性、鎧武者姿で勇壮華麗に出陣する若者や女性、そしてそれを拍手や歓声をもって鼓舞する観客で、甲府駅周辺が埋め尽くされるとても活気あふれた祭りだともうかがっております。

こうしたイベントや街づくりに限ったことではありません。若者や女性の集まる場所、その持てる能力を存分に発揮できる場所は、活気にあふれていて、さらには周りも元気になる、まさに職場にも共通して言えることと考えます。

若者や女性の活躍促進は、いまや政府をあげて取り組んでいる労働行政の最重点課題でございます。山梨労働局といたしましても、一般社団法人山梨県労働基準協会連合会、各地区労働基準協会並びに会員企業の皆様の御理解と御協力をいただきつつ、若者や女性が活躍できる職場環境づくりを支援する様々な施策に力を入れて取り組んでいきたいと考えております。

また、こうした取組を実効あるものにするためには、地域の実情、地域のニーズを踏まえることが肝要でございます。前任者の島浦局長に引き続いて、地域を代表する会員企業の皆さまから、労働行政に対する忌憚ない御意見をお寄せいただけますよう、心よりお願い申し上げます。着任の挨拶といたします。どうぞよろしく願いいたします。

平成26年4月1日

山梨労働局長 三浦 宏二